

令和4年度大阪府議会広報テレビ番組  
効果測定調査 報告書

2022年12月20日

# 目次

<b>I</b>	<b>調査概要</b> .....	<b>P3</b>
<b>II</b>	<b>調査結果要約</b> .....	<b>P5</b>
<b>III</b>	<b>調査結果詳細</b> .....	<b>P9</b>

# 1. 調査概要

# 調査概要

<b>調査目的</b>	本年度放送の大阪府議会テレビ広報番組について、わかりやすさ・親しみやすさ・議会や府政への理解度などを定量的に分析することによって、番組の評価を行うとともに今後の広報番組に求められるニーズや企画のあり方を検討するための資料とすることを本調査の目的とする。																
<b>調査対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・16歳～79歳までの大阪府に在住する男女で以下の条件を満たす方</li><li>・関西テレビ「宇賀なつみの大阪府議会プライム」の以下のいずれかの放送回をテレビまたは番組ホームページ動画で視聴できる方</li></ul> 10月25日「#4 交通インフラに関する施策」／11月1日「#5 大阪の成長産業振興への取り組み」／11月15日「#7 大阪府の教育施策」  下記表の通り、年代ごとに均等割付を実施（10代は代理回答を含む） <table border="1"><thead><tr><th></th><th>16～19歳</th><th>20～29歳</th><th>30～29歳</th><th>40～49歳</th><th>50～59歳</th><th>60～79歳</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><th>合計</th><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>600</td></tr></tbody></table>		16～19歳	20～29歳	30～29歳	40～49歳	50～59歳	60～79歳	合計	合計	100	100	100	100	100	100	600
	16～19歳	20～29歳	30～29歳	40～49歳	50～59歳	60～79歳	合計										
合計	100	100	100	100	100	100	600										
<b>調査手法</b>	インターネット調査																
<b>調査時期</b>	2022年11月16日(水)～2022年11月25日(金)																
<b>調査実施会社</b>	株式会社one																
<b>調査結果の見方</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・nは回答者数を表している。</li><li>・回答率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。このため、合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。</li><li>・設問の回答には、単一回答と複数回答がある。複数回答の設問は、回答率(%)の合計が100%を超える場合がある。</li><li>・nが30未満の数値は参考値とする。</li></ul>																

## II. 調査結果要約

# 調査結果要約

## ■ 番組を観た感想としては……

「大阪府議会の活動や取り組みが理解できた」の項目にそう感じた人の割合が67.8%

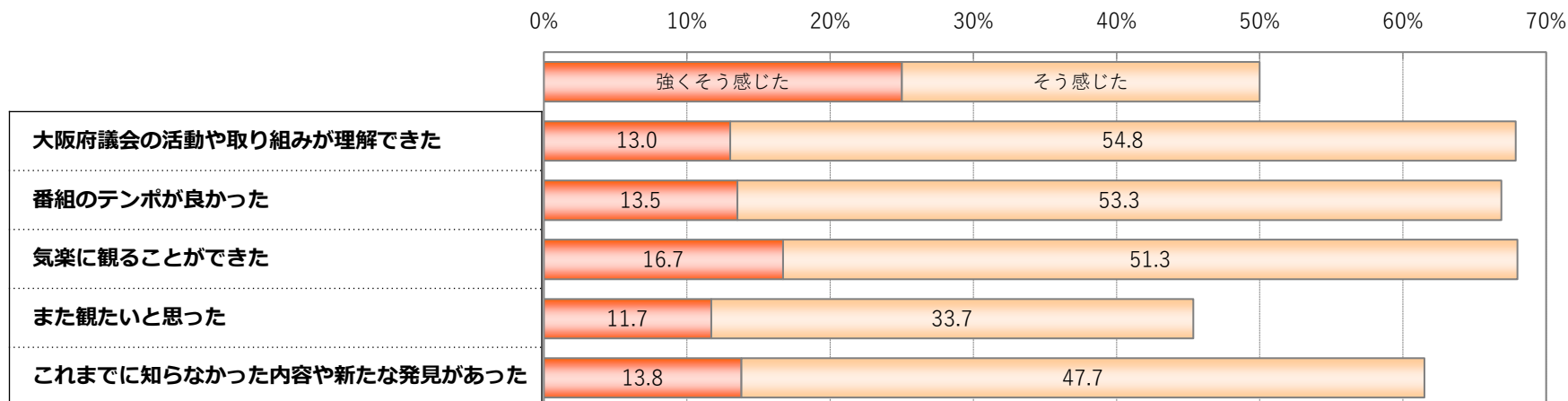
「これまでに知らなかった内容や新たな発見があった」の項目にそう感じた人の割合が61.5%という結果から、番組を観た府民には「府議会や府政の情報がある程度伝わった」ことが推察できる。👉 詳細9、13ページ

番組は1分30秒の放送時間(尺)だったが、「番組のテンポが良い」と感じた人の割合は66.8%と高かった。

またこの放送時間(尺)をちょうどよいと感じた人の割合は71.2%だった。👉 詳細10、17ページ

このことは最近の視聴者の動画視聴において、冗漫な番組を敬遠し、録画した番組を早見(1.5倍速等)するという傾向と無縁ではないようだ。

番組の継続視聴意向は、約半数の45.4%で、調査項目では最も低い結果となった。👉 詳細12ページ



# 調査結果要約

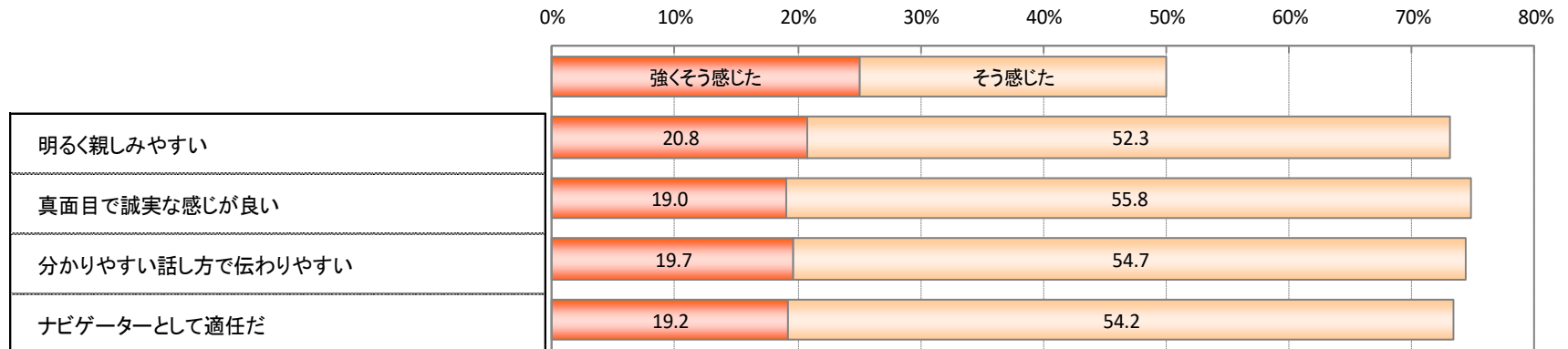
## ■ 番組ナビゲーター（宇賀なつみ）についての感想は……

すべての項目で7割を超える高評価となった。

このことから宇賀なつみは、大阪府議会広報番組のナビゲーターとしてすべての世代に好感を持って受け入れられたと推定できる。

特に宇賀なつみ(36歳)と同世代である30代では、すべての評価項目で全体よりも高い傾向となった。

👉 詳細14ページ



# 調査結果要約

## ■ 番組視聴による効果

- ・ 82.5%の人が大阪府議会への理解が進んだと答え、
- ・ 65.2%の人が府議会への親しみが高まったと答えた。👉15、16ページ

## ■ 本年度の広報番組の評価

6点～10点の高評価が56.4%を占め、まずまずの評価:5点の27.2%、低評価:0点～4点の16.4%を大きく上回った。👉22ページ

## ■ 番組視聴後に行ったこと

今回調査した人たちの約半数が何かしらの行動をした。その上位は……

「番組のホームページを見る」が最も高く、次いで「番組のバックナンバー動画を見る」だった。👉18ページ

## ■ 今後の広報番組への希望

- ・ 大阪府議会広報番組で取り上げてほしいテーマは……

総合では「巨大地震等、大規模災害対策」「まちづくりに関する施策」「2025年大阪・関西万博に向けた取組み」が上位となったが、この設問への回答は年齢層で大きく分かれ、10代では「教育に関する施策」20代、30代では「子育て支援・少子化対策」、40代以上では「巨大地震等、大規模災害対策」が最上位となった。👉19ページ

- ・ 広報番組のあり方や形式への要望としては……

「取り上げるテーマを視聴者から募集してほしい」「ニュースキャスターがナビゲーターとして進行する今回の形式がよい」「府民が直接議員に質問する視聴者参加型にしてほしい」が上位にあげられ、アイドルやお笑い芸人、YouTuberによる進行は低い結果だった。👉21ページ



### III.調査結果詳細

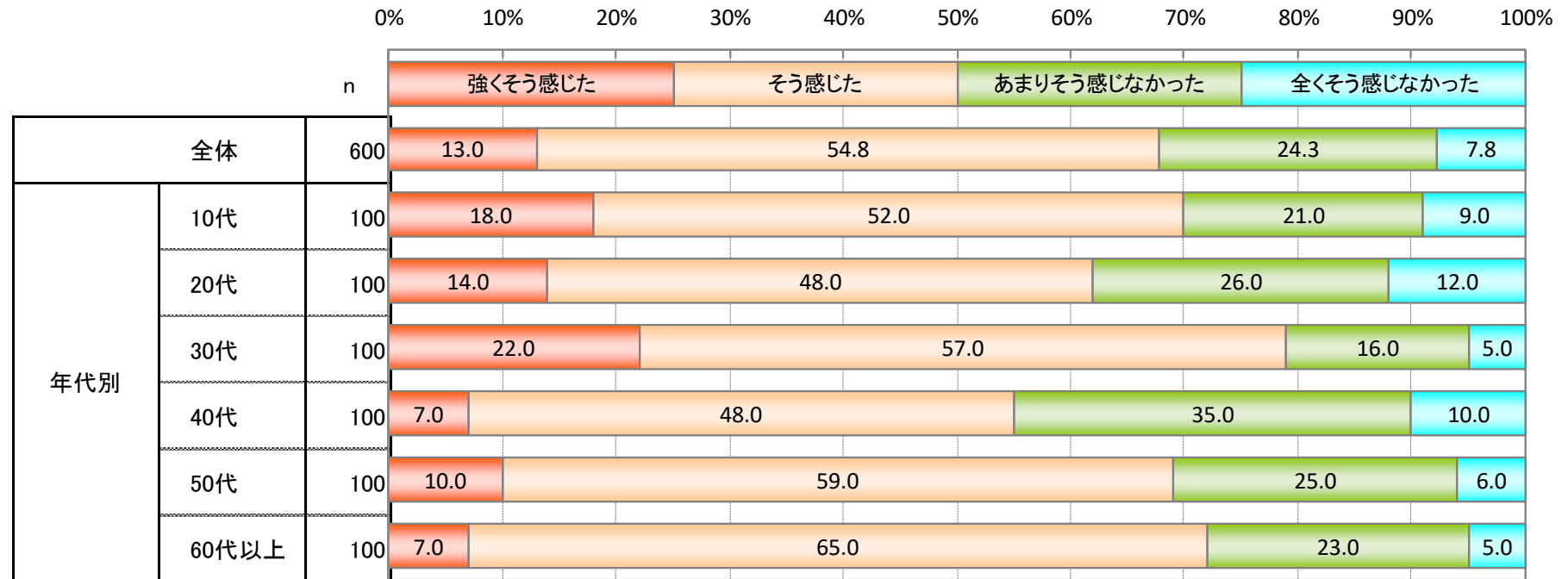
## 【番組評価】番組を通じての大阪府議会の活動や取り組みへの理解

### Q1s1. 【番組を通じて大阪府議会の活動や取り組みが理解できたか】

あなたは大阪府議会広報番組「宇賀なつみの大阪府議会プライム」をご覧になり、上記項目についてどのように感じましたか。

(お答えは1つ)

- 「大阪府議会の活動や取り組みが理解できたか？」の設問について、全体で最も高いのは、「そう感じた」(54.8%)である。次いで「あまりそう感じなかった」(24.3%)、「強くそう感じた」(13.0%)、「全くそう感じなかった」(7.8%)と続く。ある程度以上理解できたとする割合は、全体の67.8%だった。



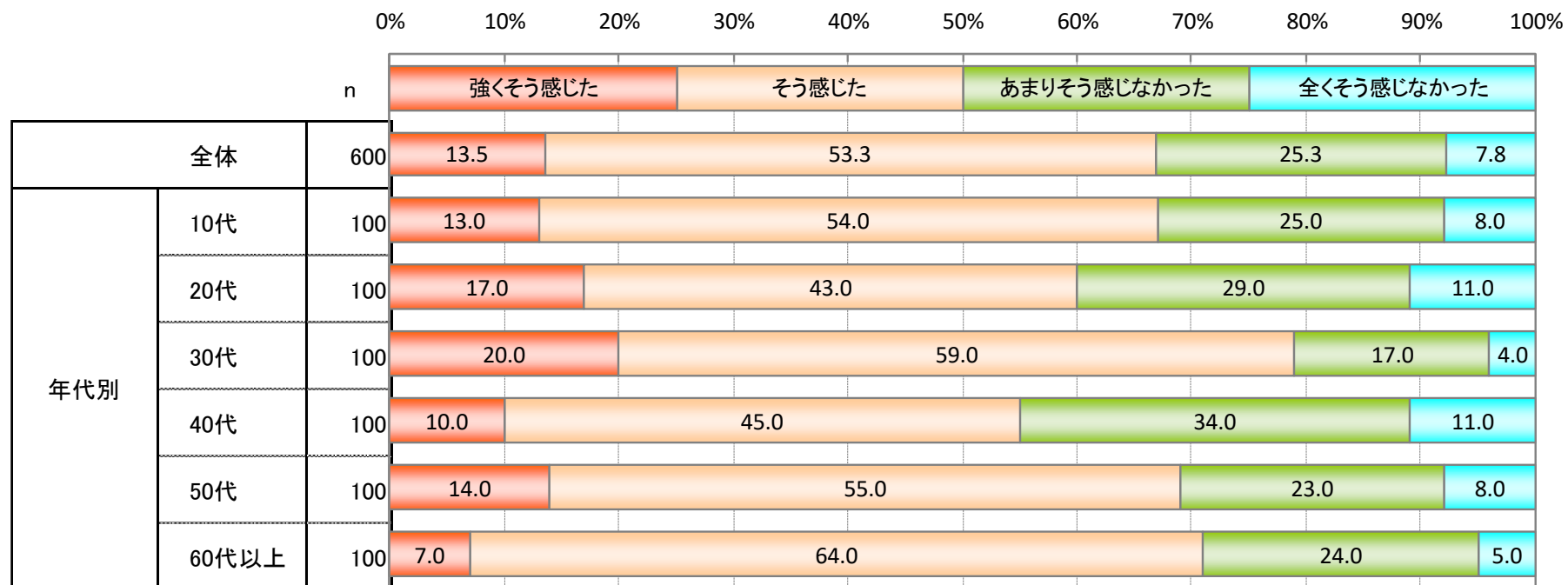
## 【番組評価】番組のテンポについて

### Q1s2.【番組のテンポは良かったのか】

あなたは大阪府議会広報番組「宇賀なつみの大阪府議会プライム」をご覧になり、上記項目についてどのように感じましたか。

(お答えは1つ)

- 「番組のテンポは良かったか」の設問について、全体で最も高いのは、「そう感じた」(53.3%)である。次いで「あまりそう感じなかった」(25.3%)、「強くそう感じた」(13.5%)、「全くそう感じなかった」(7.8%)と続く。テンポについてほぼ良好と答えた割合は、全体の66.8%だった。



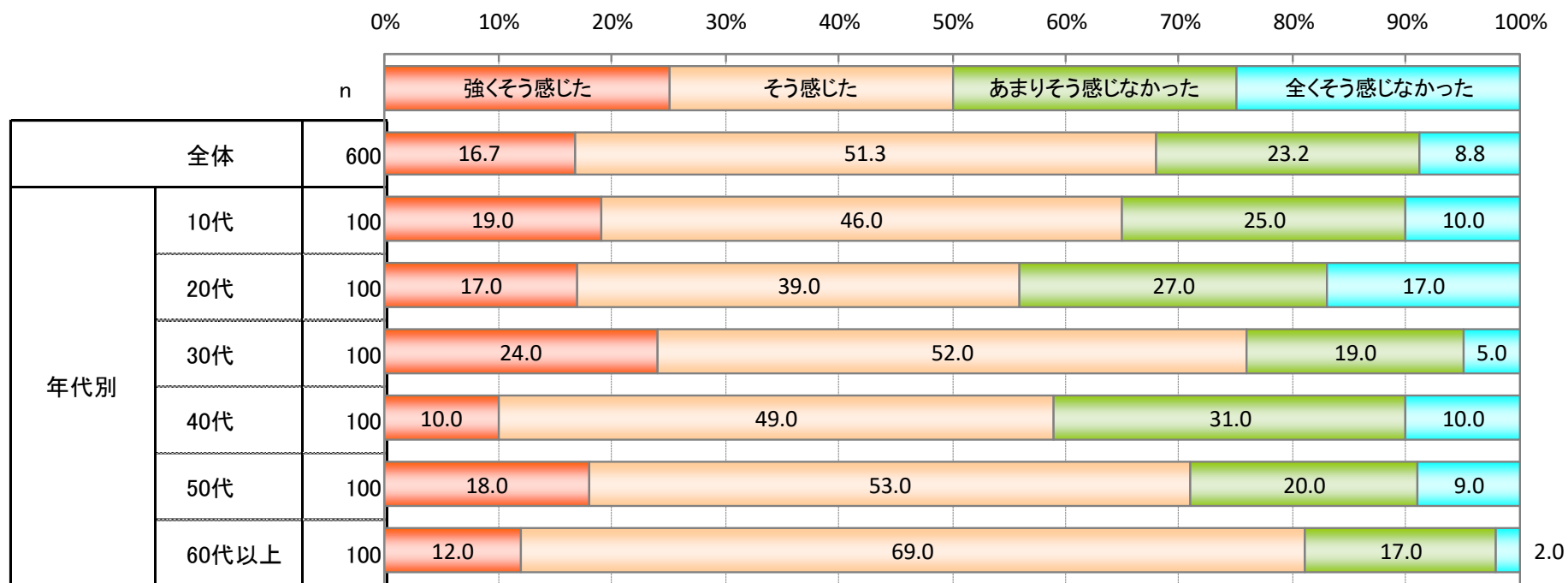
## 【番組評価】番組を気楽に観ることができたか

### Q1s3.【番組を気楽に観ることができたか】

あなたは大阪府議会広報番組「宇賀なつみの大阪府議会プライム」をご覧になり、上記項目についてどのように感じましたか。

(お答えは1つ)

- 「番組を気楽に観ることができたか」の設問について、全体で最も高いのは、「そう感じた」(51.3%)である。次いで「あまりそう感じなかった」(23.2%)、「強くそう感じなかった」(16.7%)、「全くそう感じなかった」(8.8%)と続く。大体気楽に観ることができたとする割合は、全体の68.0%で、年代別でみると、60代以上では81.0%に達した。

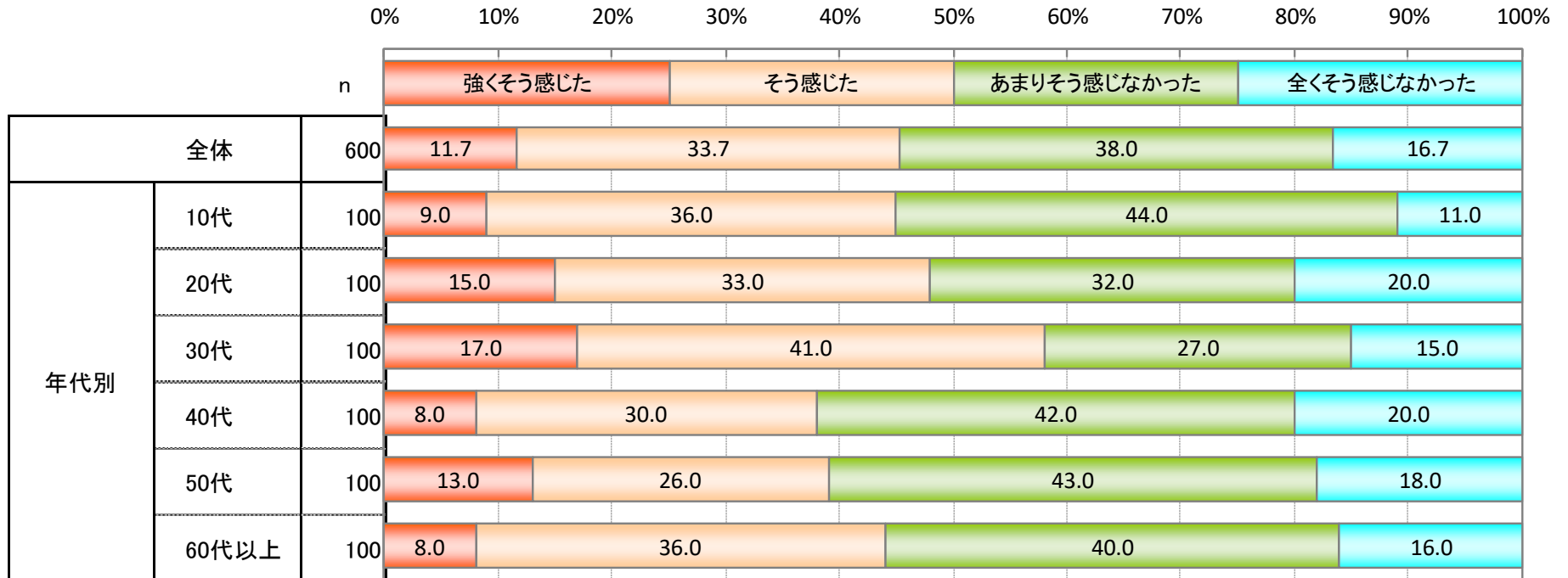


## 【番組評価】番組の継続視聴意向について

### Q1s4.【番組をまた観たいと思ったか】

あなたは大阪府議会広報番組「宇賀なつみの大阪府議会プライム」をご覧になり、上記項目についてどのように感じましたか。  
(お答えは1つ)

- 「番組をまた観たいと思ったか」について最も高いのは、「あまりそう感じなかった」(38.0%)である。次いで「そう感じた」(33.7%)、「全くそう感じなかった」(16.7%)、「強くそう感じた」(11.7%)と続く。全体では、継続視聴意向の高い人が45.4%、低い人が54.7%という結果だった。世代別では30代の継続視聴意向が58.0%と最も高く、40代が38%と最も低かった。



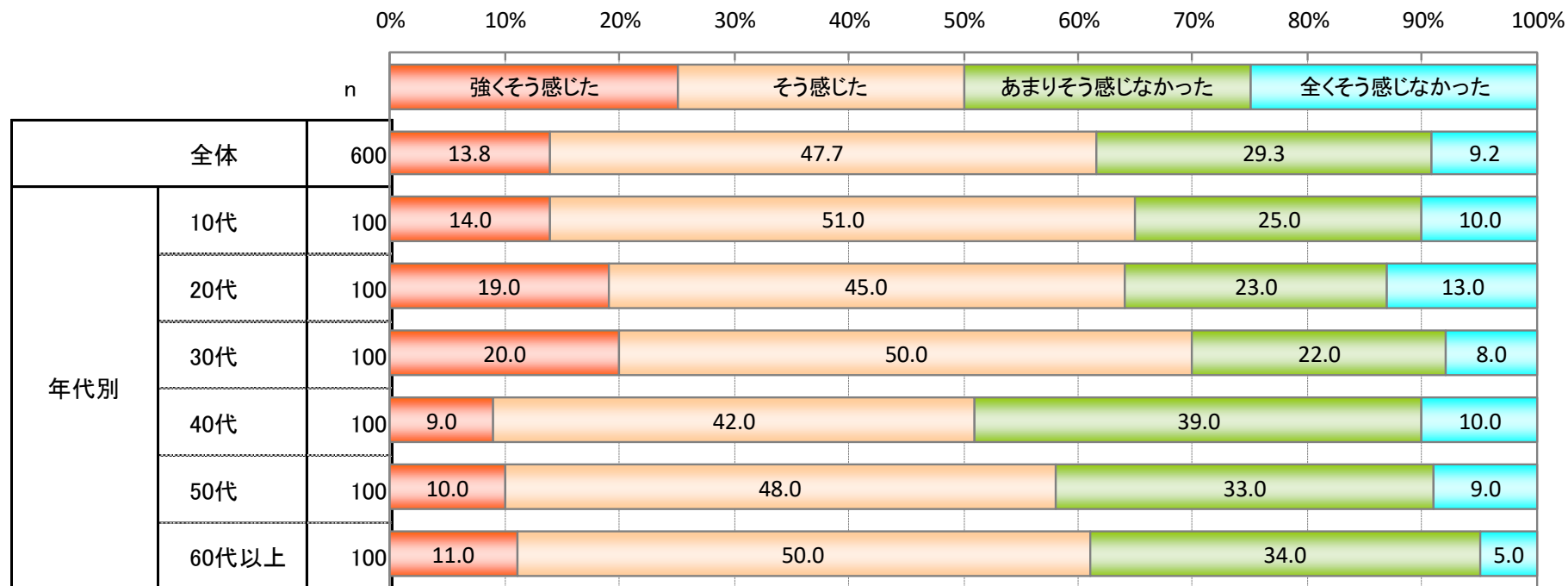
## 【番組評価】府議会や府政について知らない内容や新たな発見があったか

### Q1s5. 【府議会や府政についてこれまでに知らなかった内容や新たな発見があったか】

あなたは大阪府議会広報番組「宇賀なつみの大阪府議会プライム」をご覧になり、上記項目についてどのように感じましたか。

(お答えは1つ)

- これまでに知らなかった内容や新たな発見があったについて最も高いのは、「そう感じた」(47.7%)である。次いで「あまりそう感じなかった」(29.3%)、「強くそう感じた」(13.8%)、「全くそう感じなかった」(9.2%)と続く。番組を通じて府議会や府政について何らかの知識を得られたとする割合は全体の61.5%で、各世代とも50%を超えた。

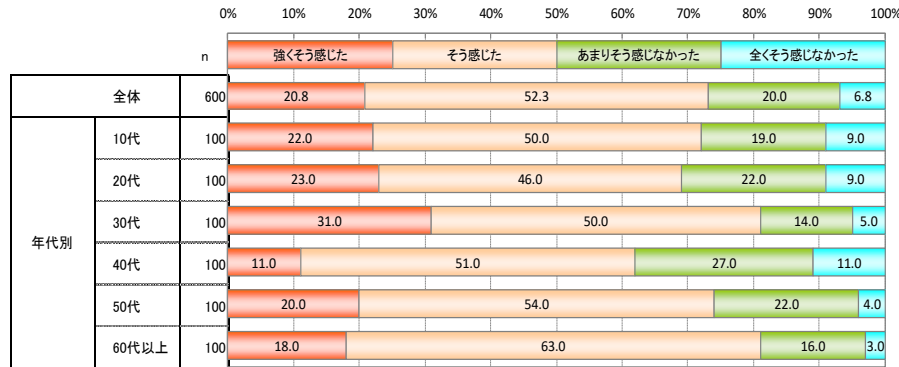


# 【番組ナビゲーターの評価】

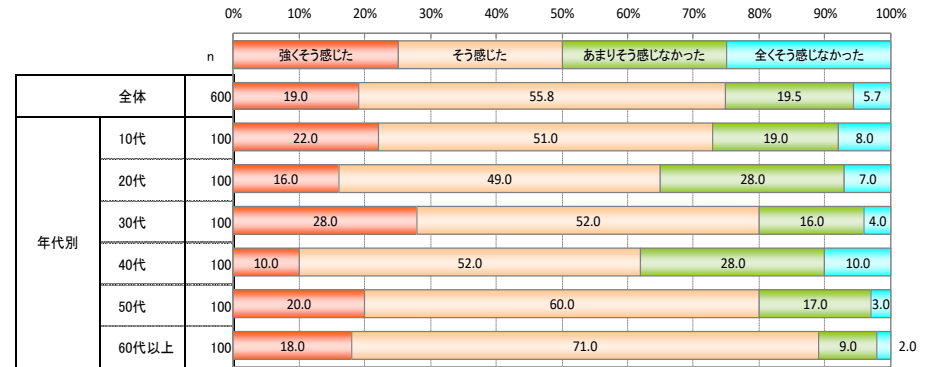
## Q2. あなたは「宇賀なつみの大阪府議会プライム」の、ナビゲーター（宇賀なつみ）についてどのように感じましたか。（お答えはそれぞれ1つ）

- 「明るく親しみやすい」について最も高いのは、「そう感じた」(52.3%)である。次いで「強くそう感じた」(20.8%)で、全体の73.1%の人が高評価。「あまりそう感じなかった」「全くそう感じなかった」の比率が高かったのは40代で38.0%。
- 「真面目で誠実な感じが良い」について最も高いのは、「そう感じた」(55.8%)である。次いで「あまりそう感じなかった」(19.5%)、「強くそう感じた」(19.0%)、と続く。全体の74.8%の人が高評価で、年代別で見ると、40代は38.0%が低評価で、60代以上は高評価の割合が89.0%と高い。
- 「分かりやすい話し方で伝わりやすい」について最も高いのは、「そう感じた」(54.7%)である。次いで「強くそう感じた」(19.7%)で、全体の74.4%の人が高評価。「あまりそう感じなかった」「全くそう感じなかった」の比率が高かったのは40代で35.0%。
- 「ナビゲーターとして適任だ」について最も高いのは、「そう感じた」(54.2%)である。次いで「強くそう感じた」(19.2%)、「あまりそう感じなかった」(18.5%)、「全くそう感じなかった」(8.2%)と続く。全体の73.4%の人が高評価。

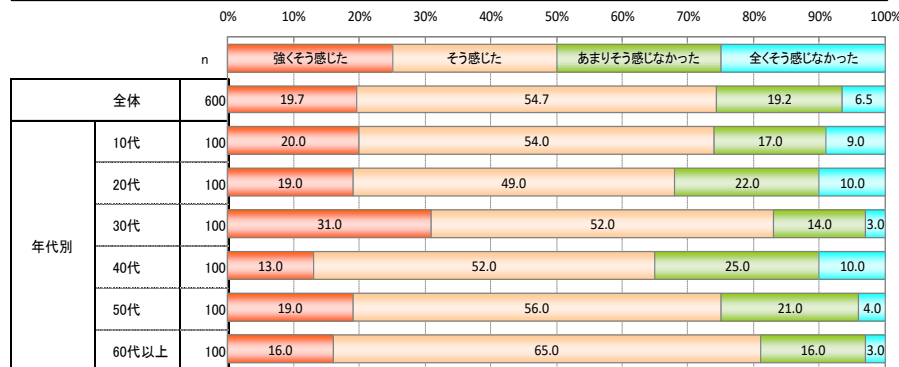
Q2s1. 【明るく親しみやすい】



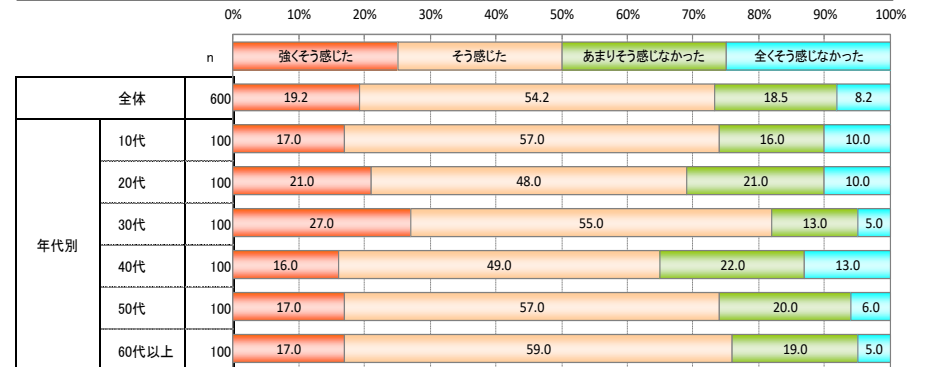
Q2s2. 【真面目で誠実な感じが良い】



Q2s3. 【分かりやすい話し方で伝わりやすい】



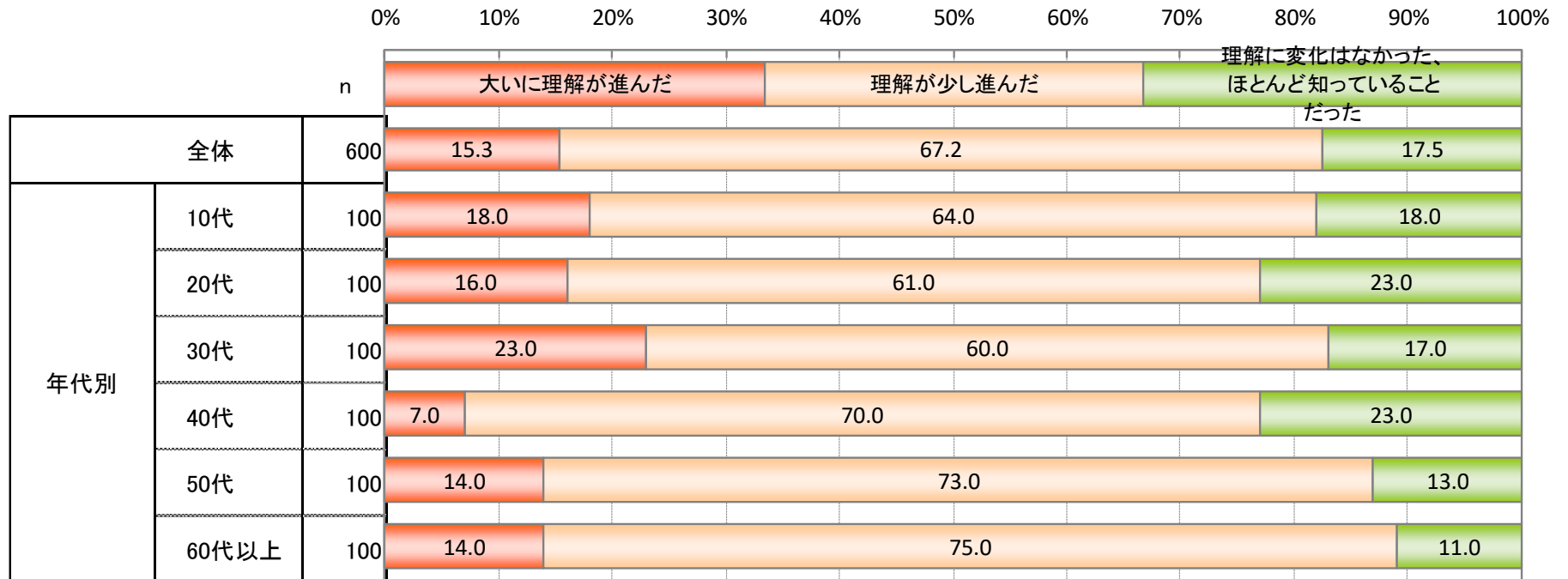
Q2s4. 【ナビゲーターとして適任だ】



## 【大阪府議会への理解】

Q3. あなたは番組を観て、大阪府議会の活動についての理解がどのように変化しましたか。（お答えは1つ）

- 大阪府議会への理解について最も高いのは、「理解が少し進んだ」(67.2%)である。  
次いで「理解に変化はなかった、ほとんど知っていることだった」(17.5%)、「大いに理解が進んだ」(15.3%)と続く。  
番組を観て、大阪府議会についてある程度理解が進んだとする人の割合は、全体の82.5%だった。

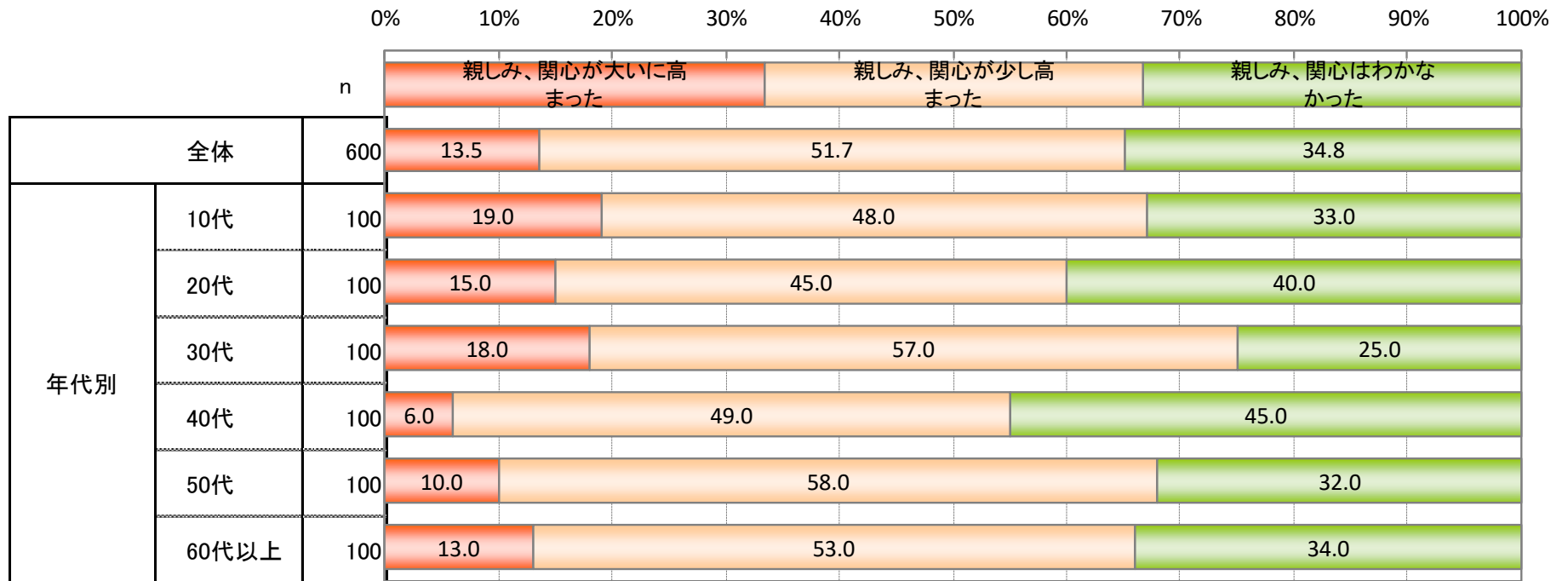




## 【大阪府議会への親しみ、関心】

Q4. あなたは番組を観て、大阪府議会への親しみ、関心はどのように変化しましたか。（お答えは1つ）

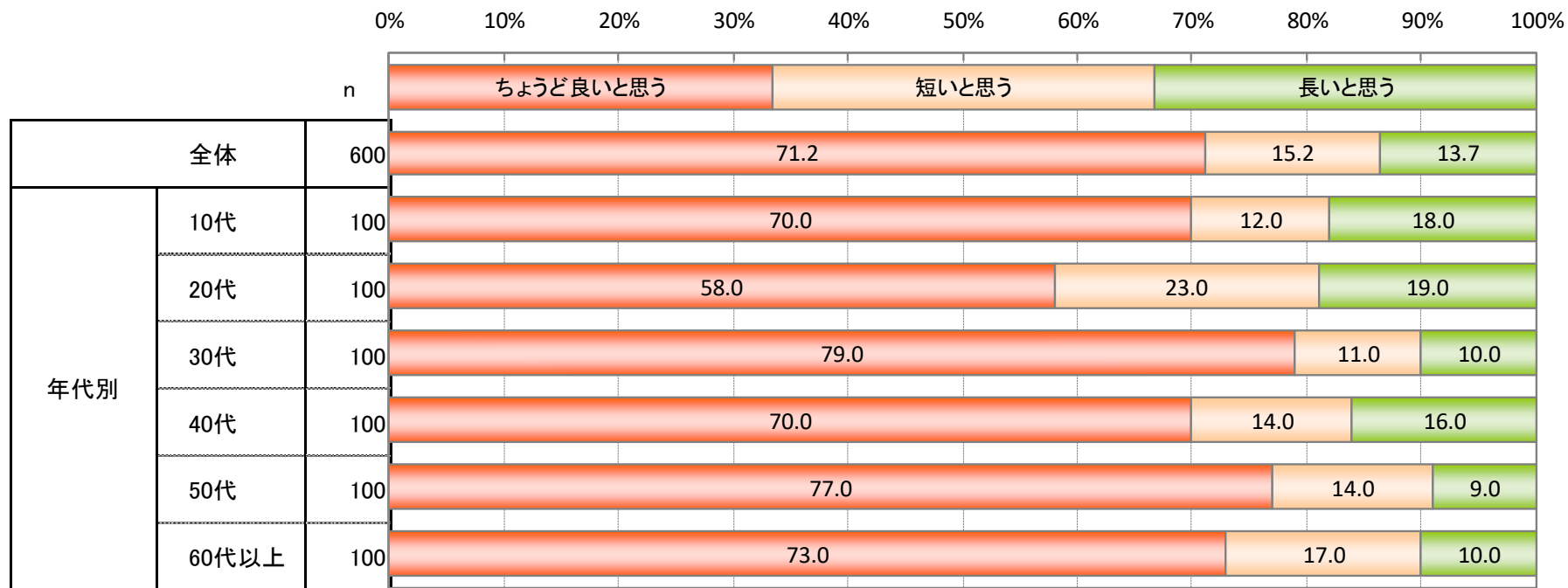
- 大阪府議会への親しみについて最も高いのは、「親しみ、関心が少し高まった」(51.7%)である。次いで「親しみ、関心はわかかなかった」(34.8%)、「親しみ、関心が大いに高まった」(13.5%)と続く。番組を通じて大阪府議会にある程度親しみ、関心が湧くようになったという人の割合は、全体の65.2%だった。



## 【番組の放送時間(尺)について】

Q5. あなたは番組を観て、放送時間(尺)についてどう感じましたか。(お答えは1つ)

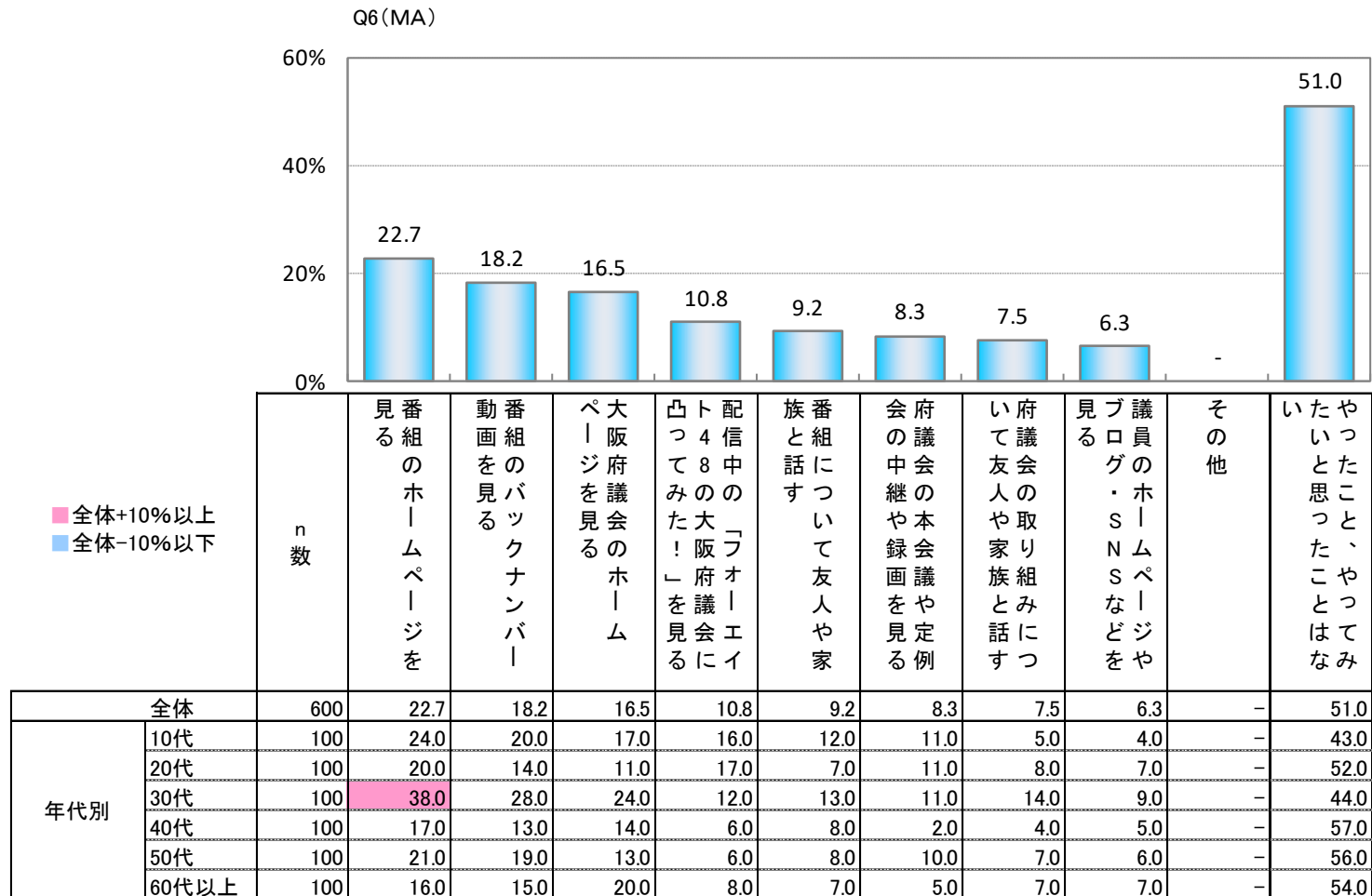
- 放送時間(尺)についてについて最も高いのは、「ちょうど良いと思う」(71.2%)である。次いで「短いと思う」(15.2%)、「長いと思う」(13.7%)と続く。



# 【番組視聴後にやったこと・やってみたいこと】

Q6. あなたが番組を観た後にやったこと、やってみたいと思ったこととしてあてはまるものをお答えください。（お答えはいくつでも）

- 番組視聴後にやったこと・やってみたいことについて最も高いのは、「番組のホームページを見る」(22.7%)である。次いで「番組のバックナンバー動画を見る」(18.2%)、「大阪府議会のホームページを見る」(16.5%)、「配信中の「フォーエイト48の大阪府議会に凸ってみた！」を見る」(10.8%)と続く。年代別でみると、30代は「番組のホームページを見る」の割合が全体よりも高い。
- ただ、番組を観ただけで次のアクションに至らない人の割合は全体の51%と約半数だった。

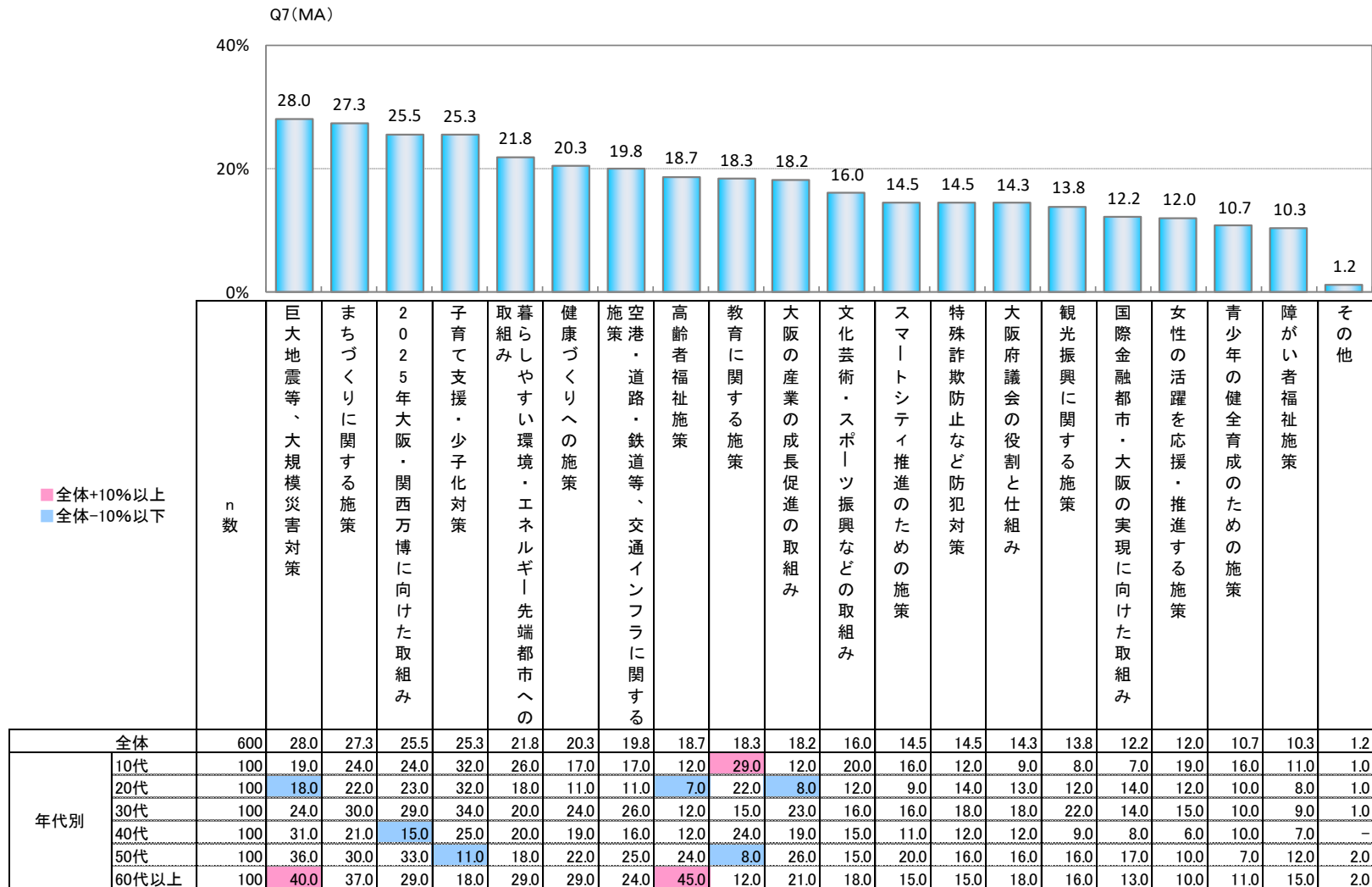


# 【大阪府議会広報番組に取り上げてほしいテーマ】

Q7. あなたが大阪府議会広報番組で取り上げてほしいと思うテーマをお答えください。（お答えはいくつでも）

■ 大阪府議会広報番組に取り上げてほしいテーマについて最も高いのは、「巨大地震等、大規模災害対策」(28.0%)である。次いで「まちづくりに関する施策」(27.3%)、「2025年大阪・関西万博に向けた取組み」(25.5%)、「子育て支援・少子化対策」(25.3%)と続く。

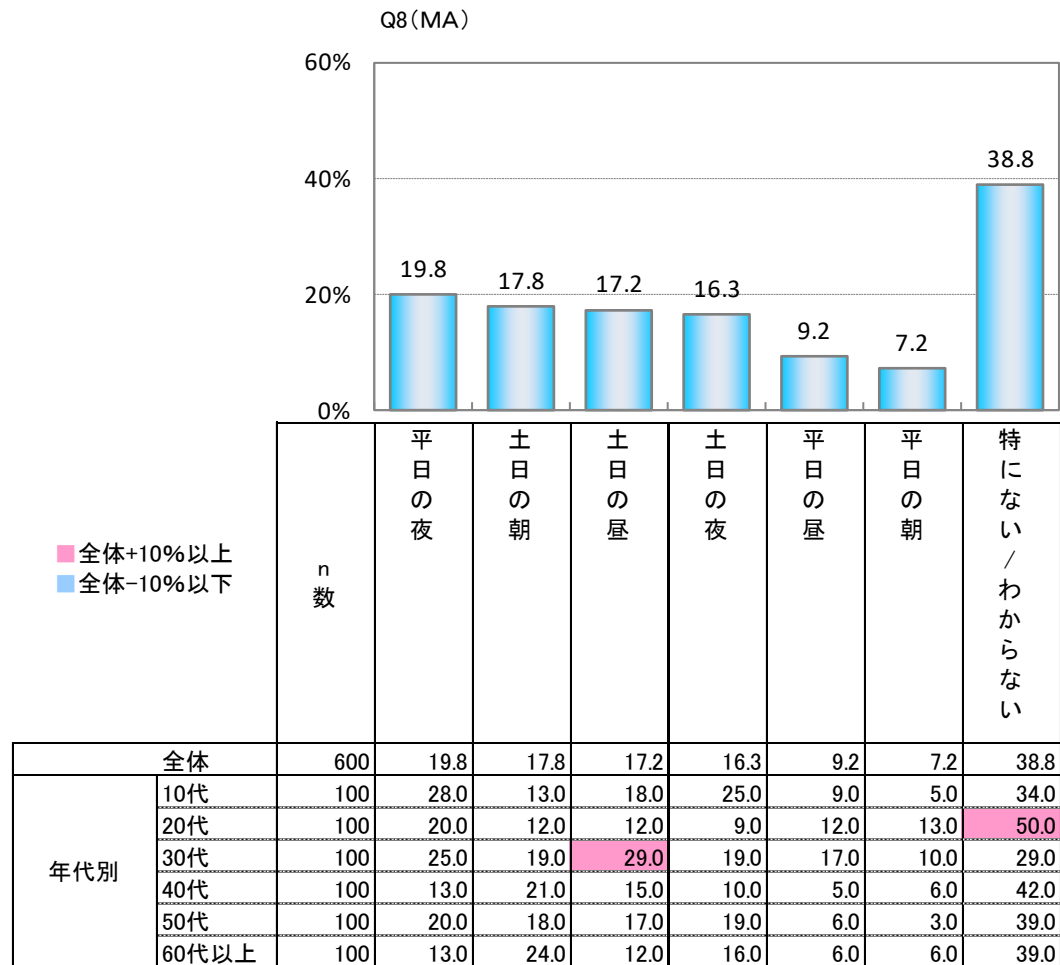
年代別でみると、20代は「子育て支援・少子化対策」、60代以上は「高齢者福祉施策」が最も高い。全体と比較すると、60代以上は「高齢者福祉施策」の割合が全体よりも高い。



# 【大阪府議会広報番組を放送してほしい曜日・時間帯】

Q8. あなたが大阪府議会広報番組を放送してほしい曜日・時間帯をお答えください。（お答えはいくつでも）

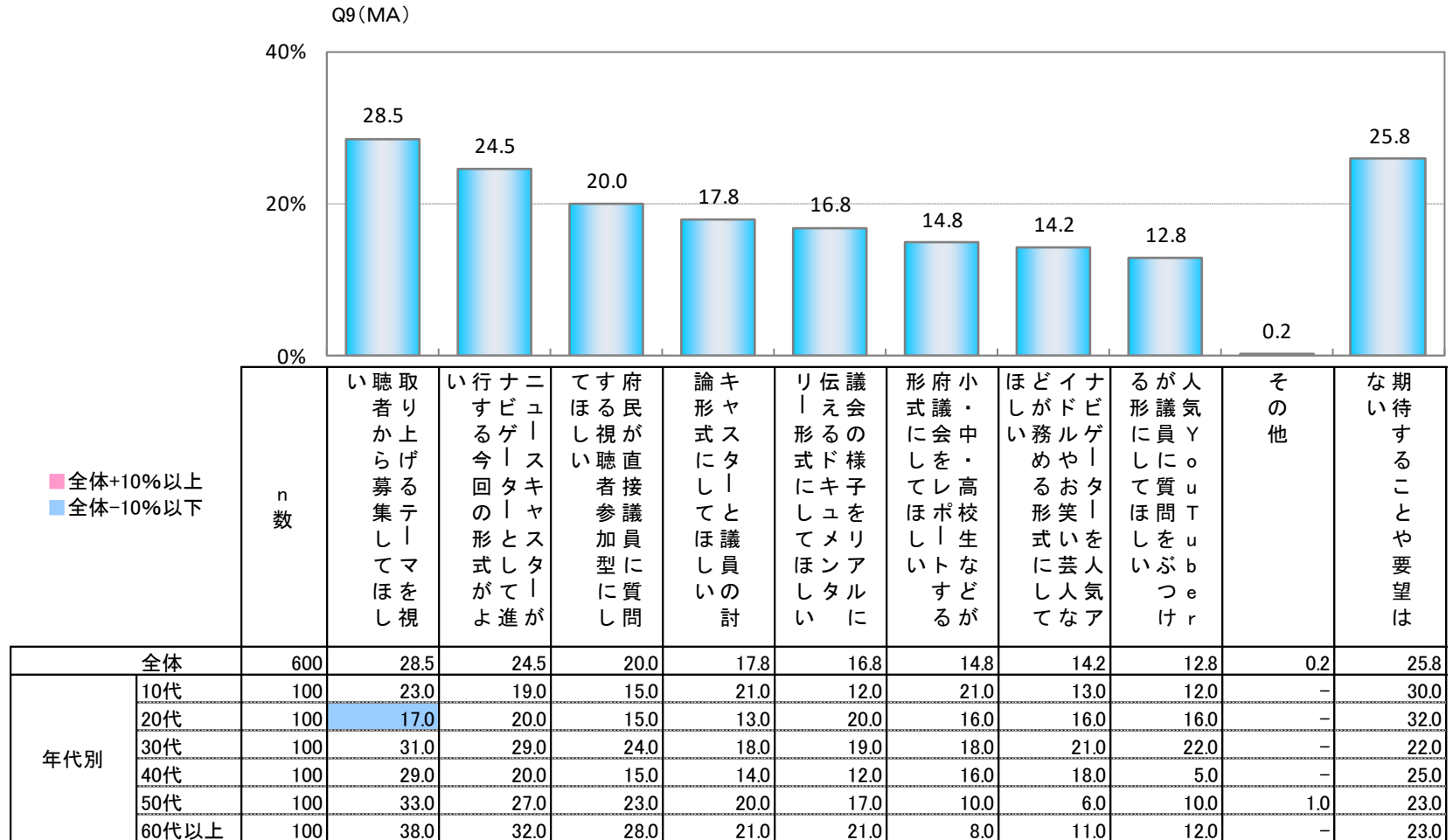
- 大阪府議会広報番組を放送してほしい曜日・時間帯について、最も高いのは今回の放送枠のある「平日の夜」(19.8%)だった。次いで「土日の朝」(17.8%)、「土日の昼」(17.2%)、「土日の夜」(16.3%)と続く。年代別でみると、40代、60代以上は「土日の朝」が最も高い。



# 【大阪府議会広報番組のあり方・形式への希望】

Q9. あなたが大阪府議会広報番組に関して期待することや要望をお答えください。（お答えはいくつでも）

- 大阪府議会広報番組に期待することについて最も高いのは、「取り上げるテーマを視聴者から募集してほしい」（28.5%）である。次いで「ニュースキャスターがナビゲーターとして進行する今回の形式がよい」（24.5%）、「府民が直接議員に質問する視聴者参加型にしてほしい」（20.0%）、「キャスターと議員の討論形式にしてほしい」（17.8%）と続く。



## 【今回の広報番組の満足度】

Q10. あなたが「宇賀なつみの大阪府議会プライム」の出来・満足度について評価すると何点でしょうか。（10点満点）（お答えは1つ）

- 番組満足度について最も高いのは、「5点」（27.2%）である。次いで「7点」（16.3%）、「8点」（14.3%）、「6点」（12.5%）と続く。6点以上の高評価の割合は、全体の56.4%、0～4点の低評価の割合は、全体の16.4%だった。

